

討之テアノ不具面目ナル詔問機關等ハ實ニ道徳ノ後  
示アル昨年要求シテ第六項ニ付テ當局ノ意見ニ依  
諸君ノ意見ヲ貫徹サレルトキハ從來給與サレテ居ル勤  
續加給ニ影響スルカモ知レナイト言ハレルガ吾々ハ日米生  
活ノ不定ヲ失ツテ居ルトテマツテ毎月ノ支拂ニ月米ニハ  
苦シキナルテアル收支相償ハナイノテアル其ハ所謂賞  
與金トカ勤續加給トカヲ貰フテ其ニヨリテ利息理シテ居  
ルノテアル年金制度ノ設ケラレルタメニ其レ等ノ物が鞅  
廢サレルナラバ却テ苦痛デアル吾々ノ苦痛ヲ緩和ス  
ル爲ニ八年末賞與等ヲヨリ多ク給與サレテケレバ  
以テ行ケナイノテアル此ノ意味アイニ於テ前回ノ議決サ  
レタモノノ全部ヲ貰繼ヒンガハ建案シテモテアリマス

(番外二) 最モ賛成スアル此前要求シタ事項ニ付テ各廠  
ノ組合ニ工廠長カラ回答シタモノニヨルト年金制度退職手  
當トカノ規則ヲ作ルニ八年末ノ賞與ヲ犧牲ニシテケレバ  
ラナイト言フ事ハ當局ニ該意アリヤ否ヤヲ疑ハガルヲ得  
ナイノテアリマス、カ、ル事ハ疑ヒ出テ多ク是旨ニ及スルノテア  
ソテ多クノ犠牲ヲ拂ヘト言フ年金が拉達ト吾々ノ頭ニヨ  
リテ計算シテモ年々賞與其他トシテ賞ヲ金ト退職手  
當トシテ貰フ金ト年々世賃ツ方ガヨリ多クイノテアリマス  
是ヲ加算率ニヨリ利子ヲ附シタナラバ非常ナク差異ヲ生  
ズルノテアリマス吾々ト雖モ多少計算ニ基礎ヲ置テ不  
當ナラズモ求テシテアルノテハナイノテアルカラモウ少シ當局  
モ誠意ヲ持ツテ貰ヒクナイト思フノテアリマス、其清組合